



2022年11月 2日

株式会社 Y4.com

GENKIMIRU プラットフォーム デジタル田園都市国家構想推進業務に係わる開発受託
豊能町コンパクトスマートシティ データ連携基盤 (JP-LINK) へ
データ連携基盤事業及びヘルスケアサービス事業への参画が決定

株式会社 Y4.com (本社: 東京都千代田区、代表取締役: 安嶋幸直 以下、Y4) は、内閣府のデジタル田園都市国家構想推進交付金 (Type2) 事業に採択された、大阪府豊能町と一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会 (CSPFC) の実施主体である、株式会社 OZ1 (本社; 東京都千代田区、代表取締役: 江川 将偉 以下、OZ1) と、デジタル田園都市国家構想推進業務に係わる開発及び保守運用契約を受託いたしました。

■ 背景

2022年6月、大阪府豊能町は内閣府のデジタル田園都市構想推進交付金 (Type2) 事業に採択されました。その実施主体として一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会が受託しました。町全体の高齢化・少子化の加速化が進み、人口の約40%が65歳を超え、多くの課題を抱えている中、令和3年度からスマートシティ化の推進を行い産官学民で課題解決に取り組んでいます。令和4年度についても、少子高齢化による過疎化課題を持つ本町において、デジタルを活用したまちづくりの推進を目的として、(1) データ連携基盤事業 (2) 見守りサービス事業 (3) ヘルスケアサービス事業 (4) 子育てサービス事業 (5) デジタル教育サービス事業 (6) 地域経済サービス事業 (7) モビリティサービス事業 (8) インフラサービス事業 (9) デジタル行政サービス事業に取り組んでいくものです。

■ 当社の役割

弊社が行う取り組みは、豊能町民の健康意識向上及びデータ連携実現の為、Vitalgain (バイタルゲイン) アプリとウェアラブルデバイスを活用し、バイタルデータ等を活用し、豊能町で展開される各サービスとデータ連携を効果的に図ります。

町民の方には、日々の生活習慣ログをダッシュボードで自己認知していただきます。行動変容を促すためのアドバイス配信や、定期的なソーシャルウォーキングコンテストを提供、インセンティブ等でモチベーションを高めながら、健康意識の習慣化を促していきます。

■ 一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会について

当協議会は、スマートシティを構成するデジタルサービスを導入するにあたり、自治体課題のIT人材不足や予算不足を軽減する為に、各企業から提供されるコンパクトスマートシティプラットフォーム及びサービスの提供をおこない、技術・サービスに関する調査研究、ガイドラインの策定や標準化の検討、及び普及啓発をおこない、スマートシティ産業の発展と新規事業創造、そして国民生活の向上に寄与することを目的とし、企業同士が連携して自治体向けにサービスを提供できるようスマートシティの各分野における技術サービス事業をおこなっています。

【株式会社 OZ1 会社概要】

企業が活用するテクノロジーから人のために活用される社会へとシフトさせ、デジタルが人の生活に寄り添いもっと豊かに暮らしていける社会を創造し、日本の社会構造をイノベーションするスマートシティを社会に実装していきます。

[社 名]株式会社 OZ1 <https://oz1.life/>

[代表者]江川 将偉

[設 立]2019年5月

[所在地]東京都千代田区紀尾井町3-29

【株式会社 Y4.com 会社概要】

株式会社 Y4.com は、2018年より BtoB、BtoG 向けに、ヘルスケアに特化した健康プラットフォームの提供と、ICTを活用したアプリケーションサービスを提供しております。

[社 名]株式会社 Y4.com <https://y-4.jp/ja/>

[代表者]安嶋 幸直

[設 立]2012年4月

[所在地]東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアイーストタワー 4F

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 Y4.com 管理部

E-mail : info@y-4.jp